



1990年9月

ニュース

No. 16

日本工学アカデミー広報委員会

事務局：〒140 東京都品川区大井1-49-15

(住友生命大井町ビル8階)

TEL：(03) 777-2 9 4 1

FAX：(03) 777-4 9 4 1

平成2年度臨時総会開催通知

会員各位

日本工学アカデミー

来る平成2年10月31日(水)14時00分より大阪市北区堂島浜1-3-11クラブ関西において、下記議題により、本会平成2年度臨時総会を開催いたしますので、会員各位に通知いたします。

なお、正式通知は10月上旬御手許へ差し上げます。

- 議題
1. 会則の改正
 2. その他

以上

付記

総会后、総務企画関係・各委員会・専門部会報告、特別講演、懇親会を計画しております。また、前日(30日)に、関西新空港見学会を予定しております。(P.3 参照)

講演会—第23回談話サロン—

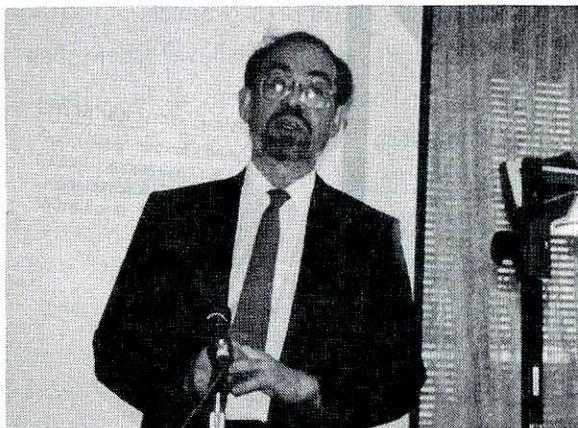
「技術者人材問題への対応」

日時：平成2年7月27日(金)

会場：機械振興会館

演題：「技術者人材問題への対応」

講師：Prof. Harold G. Kaufman



講演：Kaufman教授

第23回談話サロンは、ニューヨーク、ブルックリンのポリテクニック大学からKaufman教授を迎えて行われた。Kaufman教授は、技術者の知識及び技術の後退性とその対応としての先端性の維持に関する研究者として知られている。

企業における技術者が科学技術の進歩に遅れないで先端性を維持できる様にするにはどうしたら良いか。企業が技術者を扱う効果的な経営のポイントとして教授は次の6項目を挙げている。

1. 仕事自体が先端性に富んで挑戦する意欲をかきたてるようなものであること
2. 技術者への資金面での援助の必要性
3. 先端知識の情報を入手しやすい環境を作ること
4. 継続教育の機会を与え、又奨励すること
5. 技術者と経営側とのコミュニケーションの不足から、仕事全体に対する責任感の欠如を来す場合が多いので、もっと交流を増やし、技術者を専門分野のみにとどめず、デシジョンメイキングにも参加させる様にする
6. 報奨制度、顕章制度を設けてやる気をおこさせること。

更に将来のアプローチとしては、これは国際的問題なので異文化間の社会・経済環境や継続教育に関する国家政策の違いなどについてもっと研究を続ける必要があり、特に継続教育の問題については今回の滞在中に日本の状況を勉強して行きたいと締めくくられた。

(文責 事務局)

講演会—第25回談話サロン—「知的所有権について—UR・TRIP交渉の現状—」

日時：平成2年8月27日（月）17時～19時

会場：弘済会館

演題：「知的所有権について

— UR・TRIP交渉の現状 —」

講師：外務省（前）経済局国際機関第二課長

（現）在デンマーク大使館参事官

堀江正彦氏



講演：堀江正彦氏

知的所有権問題は先進国間（米・欧・日間）の合意ならびに先進国と途上国間の協調を得るため、ウルグアイ・ラウンド（UR）の新しい交渉分野として採り上げられ、現在

その審議の途上にある。URにはガット体制強化すなわちガット規律・ルールの遵守と強化のための7分野、市場アクセス改善すなわち市場アクセスと個別分野のための6分野および新設の3分野があり、新設分野に知的所有権（TRIP）が含まれる。TRIPは Trade Related Aspects of Intellectual Property Rights, including Trade in Counterfeit Goods の略である。これには著作権、著作隣接権、商標、意匠権、特許権、半導体集積回路配置利用権、地理的表示、財産的情報が含まれる。堀江氏はTRIPの chief negotiator を務めた立場から、TRIP交渉における米・欧・日の基本的立場の相違、途上国に対する特別扱い等について、現状分析及将来展望を述べられた。本年12月末までに交渉の決着が必要とされ、可能な限り多くの国の参加をえた合意形成が不可欠とされている。

（文責 石原智男）

講演会・談話サロン開催予定

1. 第24回談話サロンは事情により講師来日取り止めの為、中止となりました。

2. 講演会「東西ドイツの統合と産業、科学技術への影響」

日時 平成2年10月2日（火）15：00～19：00

場所 葵会館

東京都港区虎ノ門2-2-6 Tel(03)582-9721

講師・国際投資貿易研究所

研究主幹 田中 友義 氏

・ドイツ国立生物工学研究所（GBF）部長
兼ブラウンシュバイク工大教授

Rolf D. Schmid博士

3. 講演会・第26回談話サロン

「1990年代の日本の産業科学技術ビジョン」

日時 平成2年10月11日（木）17：00～19：00

場所 弘済会館

千代田区麴町5-1 Tel(03)5276-0333

講師 工業技術院

技術企画課長 本多 幸雄 氏

4. 講演会「化学・高分子工業における研究の将来」

日時 平成2年11月2日（金）15：00～17：00

場所 中央大学駿河台記念会館

千代田区駿河台3-11-5 Tel(03)292-3111

講演・講師

・「企業における研究開発・技術開発のあり方」
花王株式会社社長 丸田 芳郎 氏

・“Whither Polymer Research?—Directions for the Future” Director Emeritus,
Advanced Materials Science,
Central Research and Development Dept.,
E. I. du Pont de Nemours & Co., Inc.
Rudolph Pariser氏

5. 講演会・第27回談話サロン（九州地区）

「化学と情報」

日時 平成2年11月9日（金）

場所 ホテル福岡ガーデンパレス

福岡市中央区天神4-8-15

講師 東海大学開発技術研究所教授

日本工学アカデミー理事 米田 幸夫 氏

6. 講演会・第28回談話サロン

「食品工業の現状と今後」

日時 平成2年11月7日（水）17：30～19：30

場所 弘済会館

千代田区麴町5-1 Tel(03)5276-0333

講師 味の素株式会社取締役、食品開発研究所長
山野井 昭雄 氏

新入会員の紹介

分野	氏名	所属
第1分野	音 桂二郎	日機装株式会社代表取締役会長
	木 下 夏 夫	東京大学工学部教授
第4分野	松 尾 稔	名古屋大学工学部長
第6分野(第7分野)	赤 尾 洋 二	玉川大学工学部教授

関西新空港見学会要旨

臨時総会前日に予定されております見学会は、以下の通りであります。

1. 日時 平成2年10日30(火) 午後
2. 見学先 関西新空港
3. 行程 13:30 大阪港「天保山」岸壁 集合
地下鉄中央線「大阪港駅」* より徒歩5分
* (新大阪駅より御堂筋線 本町駅乗り換え:約40分)
13:40 乗船 出航
14:40 空港島海域 着
15:20 " 発
16:20 「天保山」 着
16:30 下船 1次 解散
(2次 下船時 御希望の方)
「海遊館」見学 --- 天保山、今夏オープンの水族館
所要時間 1.0~ 1.5時間の後解散



— 編集後記 —

今まで経験したこともない暑い夏でした。皆様にはお変わりもなくお過ごしのことと拝察申し上げます。

東西の冷たい氷が溶けて、この暑さにさらに拍車をかけたのがイラクの侵攻ですが、世界も、日本も大きく揺れていることが身近に感じられます。

本アカデミーもいよいよ活動期を迎える準備に入っています。これからが本番と思われま。